

製品にノイズの影響が出ている場合、周囲からのノイズを遮断する環境で動作確認することで、ノイズの侵入経路を絞り込むことができます。



自社で開発した製品の動作に、どうやらノイズの影響があるらしい。まずは、**原因となるノイズの侵入経路を知りたいのですが...**



外から電波が入らない**電波暗室**や**シールドルーム**を使って調べてみましょう。

### 使用する装置(環境)



- 電波暗室
- シールドルーム

利用方法	主な項目
設備使用	電磁波半無響システム (電波暗室) 電磁波遮蔽システム (シールドルーム) 各種EMC測定機器

\* 料金は別途料金表をご確認ください。

### 調査手順のイメージ

- ① 「ケーブルからのノイズ」なのか、「空間からのノイズ」なのかを調べます。

扉	閉	開
ケーブルノイズ※	無し	無し
空間からのノイズ	無し	有り
製品の動作	○	×

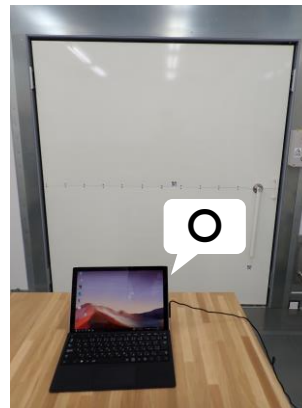
※試験室内の電源等はノイズ対策されています。



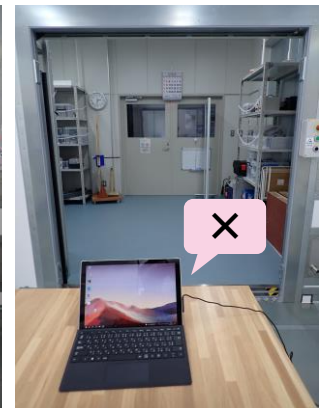
**不具合の原因は空間からのノイズと推測。**

当センターでは、電波暗室やシールドルーム内での製品評価に用いる様々なEMC測定装置を備えており、強制的なノイズ負荷等の試験にも対応しています。装置の選択や操作方法などを職員がていねいにご説明いたします。

扉閉



扉開



**原因は空間からのノイズ**のようですね。Wifiの電波などが原因かもしれません。



回路に対策をしてみます。